

公表用

助成対象事業成果報告書(概要版)

制度名	情報バリアフリー役務提供事業推進助成金
助成対象事業名	視覚障がい者のためのグローバルに利用可能な歩行支援アプリの開発
助成対象事業者名	株式会社コンピュータサイエンス研究所
助成金の額	12,660 千円

【助成対象事業の全般について】

① 助成対象事業の概要	本事業では日本国内において事業化したサービス(視覚障がい者歩行支援アプリ EyeNavi)の技術を応用して国内外で利用可能なアプリを新規開発し役務提供を目指す。交差点横断支援に特化し、視覚障がい者がより安全に歩行できるよう支援することを目的とする。
② 助成対象事業の目標	本事業では、視覚障がい者が安全に交差点を横断できる環境を実現することを目標として、AIによる画像認識技術を用いた横断支援機能の開発およびユーザーテストを実施し、実用的な歩行支援アプリとしての完成度を高める。また、日本国内での役務提供を見据えたアプリ開発を進めるとともに、海外の歩行環境データ収集や市場調査を通じて、将来的なグローバル展開に向けた基盤を構築する。

【令和7年度実施部分について】

③ 助成対象事業の実施内容	① 領域検出アルゴリズム開発 ② 横断歩道歩行判定機能開発 ③ 直感的なUI/UX設計・開発 ④ 生成AIを活用した情景描写機能開発 ⑤ 歩道データ収集・海外市場展開の市場調査を英国にて実施 ⑥ ユーザーテスト ⑦ アプリ調整・有料課金モデル導入準備 ⑧ App Storeでのリリース ⑨ 米国で開催される国際展示会に出展
④ 助成対象事業の成果	本事業では、視覚障がい者の安全な交差点横断を支援するスマートフォンアプリの開発を行い、歩行者信号、横断歩道、点字ブロック、車止め等をリアルタイムに検出する領域検出アルゴリズムおよび横断歩道歩行判定機能を実装した。あわせて、視覚障がい者が直感的に利用できるUI/UX設計、音声・振動によるマルチモーダル通知、生成AIを活用した情景描写機能の開発を行った。

	また、ユーザーテストを通じて信号状態を音で伝える通知方式の評価を実施し、音設計の改善に向けた知見を得た。さらに英国において歩行環境データの収集および市場調査を実施し、海外展開に向けた基礎データを取得した。 加えて、国際展示会 CSUN Assistive Technology Conference への出展を通じて海外ユーザーへのヒアリングを行い、課金モデルの検討およびアプリ機能の調整を進めた。これらの成果により、視覚障がい者向け歩行支援アプリの実用化および国内外での役務提供に向けた技術基盤を構築した。 【その他の成果】 2025 年度に参加した展示会及び体験会は以下の通り。 ・国内展示会: 14 件 ・海外展示会: 1 件 (CSUN) ・万博: 1 件 ・国内体験会: 2 件 ・国内実証実験: 1 件 合計 19 イベント 【展示会】 4 月 16～18 日 バリアフリー2025(大阪) 6 月 1 日 第 20 回 名古屋ライトハウス用具展(名古屋) 7 月 19～21 日 TEAM BEYOND 街なかパラスポット(東京) 7 月 29～8 月 4 日 大阪・関西万博(大阪) 8 月 30 日 2025 九州ロービジョンフォーラム in 福岡(福岡) 9 月 27 日 暮らしをかえるための福祉機器展 2025(福岡) 10 月 8～10 日 H.C.R.2025 第 52 回国際福祉機器展&フォーラム(東京) 10 月 16～18 日 サイトワールド 2025(東京) 11 月 2 日 見えない・見えにくい人のための福祉機器展 in 北九州 2025(北九州) 11 月 21～22 日 日本ライトハウス展 ～全国ロービジョンフェア 2025～(大阪) 11 月 30 日 第 29 回佐賀視覚障害者福祉機器展(佐賀) 12 月 13 日 eye eye 福祉機器展 2025(宮城) 12 月 14 日 視覚障害者向け福祉機器展(沖縄) 12 月 21 日 ロービジョンフォーラム in 新山口 2025(山口) 2 月 8 日 広島市視覚障害者情報センターまつり 2026(広島) 3 月 CSUN Assistive Technology Conference 2026(米国アナハイム)
--	---

		【体験会】 株式会社コアジャパンを EyeNavi 公認インストラクターに任命し、アプリの活用方法を紹介する体験会を複数回実施し、利用者及び支援者に対してアプリの操作方法や実際の歩行支援機能を体験してもらう機会を提供。 2025 年 6 月 20 日 東京都にて開催された「見えにくさ相談会」に参加し、視覚障がい者歩行支援アプリ Eye Navi の体験会を実施。 2025 年 9 月 6 日 東京都墨田区にて「有料」体験会を開催し、Eye Navi の操作方法や活用方法の講習及び体験を実施。 2026 年 2 月 7 日～8 日 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金主催、三井不動産株式会社協力のもと、視覚障がい者の安全な街歩きを支援する実証実験「ワクワクプロジェクト」が東京都中央区日本橋エリアで実施された。本実証実験には歩行支援ツールを開発する 6 社が参加し、視覚障がい当事者 11 名が実際の高層ビル街を歩行しながら、各社の歩行支援技術の有効性や課題について評価を行った。視覚障がい者の街歩きにおける位置測位の精度向上や、複数の支援ツールの連携による社会実装の可能性について検証を行った。 https://www.mitsuifudosan.co.jp/letter/260218/download/260218.pdf
⑤	補足説明事項	【以下、メディア掲載事例】 2025 年度メディア掲載 ・新聞・ニュースサイト: 4 件 ・テレビ・ラジオ: 3 件 ・ウェブメディア・団体サイト: 5 件 合計: 12 件 ・4 月 12 日に西日本新聞にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20250416.php ・4 月 25 日に万博記念公園だより 5 月号にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/assets/img/20250425.pdf ・5 月 12 日に TMIP のウェブサイトにて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20250514.php

	・5 月 13 日にロボスタにて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20250522.php ・6 月 4 日に FM FUKUOKA 開局 55 周年特別番組「福岡トゥー・ザ・フューチャー」にて弊社が紹介される。 https://fmfukuoka.co.jp/lp/sp55program/ ・6 月 24 日に日本経済新聞にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20250625.php ・9 月 6 日より NHK WORLD JAPAN の番組「Biz Stream」にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20250904.php ・10 月 25 日に朝日新聞デジタル版にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20251027.php ・10 月 27 日に朝日新聞夕刊(関東・関西エリア)にて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20251028.php ・11 月 19 日に朝日新聞にて弊社社長が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20251119.php ・12 月 13 日にミヤテレにて「Eye Navi」が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/news20251213.php ・12 月 15 日に企業教育研究会のウェブサイトにて、千葉授業づくり研究会での講演が紹介される。 https://computer-science.co.jp/website/info.php
--	---